「令和６年度通所型介護予防事業業務委託審査基準」

審査項目	評価基準	評価点
実績	運動教室や介護予防全般についての実績があるか	10
	運動や体操の実技だけでなく附随した健康維持改善のための講義や指導の実績があるか	
資格	従事者が本事業の趣旨や目的を十分理解していると考えられるか	15
	指導するうえで十分な資格を持っていると考えられるか	
	従事者への指導、教育等がなされているか	
配布資料	イラストなどを用いて、分かりやすく作られているか	8
	興味が持てるような構成となっているか	
危機管理	事故を未然に防ぐための具体的な方策があるか	12
	事故発生時における現場の従事者の行動について、具体的かつ明確な体制が整っているか	
	個人情報の管理について具体的な方策があるか	
プログラム	それぞれの教室の目的に沿ったプログラム内容となっているか	28
	生活習慣に取り入れやすい等、自宅においても活用・継続できるような工夫があるか	
	体操等の実技だけでなく、その他の健康維持や増進に繋がるような講義等を織り交ぜているか	
教室終了後（自発的な継続）の取り組み	自発的に継続していくことが重要であるという認識が従事者にあるか	22
	自発的な継続に繋げるための具体的な取り組みはあるか	
	終了後もグループに対してフォローアップを行う等、事業者独自の取り組みはあるか	
提案金額	提案内容に照らし、提案金額は妥当か	5
合　　計		100

※最高得点が同点の場合、事業費提案書に記載の金額の低い者を契約の相手方の候補者とする。